

小須戸コミ協だより 1月

世帯人口統計	男	女	合計	世帯数
小須戸地区	2,352	2,587	4,939	1,977
前月比	5	6	11	4
矢代田地区	1,983	2,064	4,047	1,611
前月比	2	-5	-3	-2
合計	4,335	4,651	8,986	3,588
前月比	7	1	8	2



年頭あいさつ

小須戸コミュニティ協議会
会長 木村宗文

新年おめでとうございます。

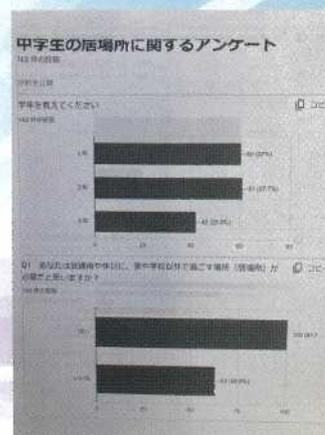
昨年は、皆様のご協力を得て「まちセンマルシェみんなの防災」や「小・中学校合同避難訓練」などに取り組む事ができました。自治会の皆様との話合いの中で、地域課題である旧小学校跡地の問題に一定の方向性を見出すこともできました。

明るく住みやすい地域づくりためには、皆様と一緒に考え、活動することが何よりも大切と考えています。巳年の巳は古来神の使いと言われ、脱皮・再生する縁起の良い生き物とされています。是非そういう年になりますよう、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和6年小須戸コミ協の事業を振り返って

小須戸未来ビジョン

- 事業名 こどもプロジェクト「小須戸っ子マルシェ」と「こどもの居場所づくり」
- 概要 こどもたちの自主性・主体性を育む事業として取り組み行動することで達成感、自己肯定感を感じることが出来る。
- 内容 こどもたちのまちセンマルシェの出店、販売もち麦おにぎりの販売（ひな・町屋めぐり期間中）中学生の居場所のアンケート実施



自治会との意見交換会

今年度も意見交換会を3回開催しました。自治会長様にはご多用の中参加いただき有難うございました。活発な意見を出し合い、地域課題を自治会の皆さんと共有することが出来ました。内容は下記のとおりです。
開催日・第1回7月7日 第2回10月13日 第3回11月24日



<7月の秋葉区との地区懇談会について>

各自治会の意見要望並びに小須戸地域全体の地域課題について、秋葉区に要望しました。

<小須戸コミ協緊急連絡網について>

各避難所ごとにグループ分けを行い連絡網の体制を作りました。

<避難所運営体制連絡会について>

小須戸地区の指定避難所を、自治会と共に運営していく体制作りを新潟市と秋葉区から職員をお呼びして勉強会を開きました。この取り組みは地域住民が主体となって避難所の運営を担う役目を私たち自身が自覚を持つことです。災害が本当に起きた時に少しでも早く避難所運営が出来るよう、これからも回を重ねて取り組むことが重要となります。

<小須戸幼稚園の再利用について>

11月に「幼稚園の再利用について」のアンケートを全戸配布をしました。現在もアンケートの回収中です。お一人でも多くの方から関心を持っていただき、今後の有効な利用方法を検討していきたいと思えます。アンケート用紙は、まちづくりセンターに用意してありますので是非ご協力をお願いします。QRコードからも回答いただけます。



<アルミ缶自主回収事業開始>

今年度より古紙回収事業の新潟市からの奨励金が減額されました。その補填としてコミ協ではアルミ缶回収事業を12月から実施しました。地域の皆様から月2回(第2・第4金曜日)協力して頂くことにより収益を事業運営に充てます。

<空き家の調査のお願い>

全自治会に空き家調査をお願いしました。その結果小須戸地域で空き家が105軒ある事が分かりました。各自治会で空き家の状況を確認していただくと同時に、売家・貸家としての物件を不動産協会等に紹介し居住可能な状態にしていきたいと思えます。

コミ協では空き家の再利用で地域の活性化を計画しています。今後も自治会と情報を密にして空き家の対応に取り組んでいきます。

<小須戸コミ協自主防災会立ち上げ>

今年度よりコミ協として自主防災会を立ち上げ、小須戸地域全体で行う防災訓練等を主導していきたいと思えます。コミ協防災部会と連携強化してより一層の地域防災に取り組んでいきたいと思えます。

尚、来年度の小・中学校合同避難訓練も計画中です。



小・中学校合同避難訓練

実施日時 11月9日(土) 8時~
実施場所 小学校体育館・中学校体育館
参加人数 447名
小・中学校生徒及び地域住民(自治会長、保護者、消防団、コミ協含む)
訓練内容 非常食(アルファ米炊き出し)、簡易担架作り、消火訓練、発電機作動土のう訓練、AED操作、防災クイズ、避難者受付(避難者カード作成)



当日は天候に恵まれ屋外訓練も全て行うことが出来ました。各会場には地域ごとに3グループに分かれて訓練を行いました。初めての内容もあり、参加者は興味深く訓練を実施したり眺めたりと実のある内容でした。午前中のみでしたが事故やケガもなくスムーズに行えたことが両学校からも振り返りの中でありました。ただ、災害対応は幅広く、訓練だけでは解決できない事項があり今後の課題となりました。

これらのことを踏まえて来年度も地域防災に取り組んでいきたいと思えます。



防災

まちセンマルシェ・みんなの防災

実施日時 9月29日(日) 10時~15時
実施場所 小須戸まちづくりセンター
来場人数 約1,700名

今年度は、防災に関連したマルシェを開会しました。当日は天候に恵まれマルシェ日和となりました。特に今回は、中学生が企画委員として参加し中学生ブースを設け自主的に展示を行いました。小学生もマルシェに出店し、スーパーボールすくい等を行いました。地域全体で運営を行う新しい取り組みとなりました。

その他にも防災に特化したイベントを行いました。

- ▶11月17日(日) イザ!カエルキャラバンin小須戸 参加者50名
- ▶11月21日(木) 防災講演会・「大雨に備えませんか!」 参加者24名





部会活動の紹介



防災部会

防災視察研修 6月25日(火)
 視察場所 : おぢや震災ミュージアムそなえ館
 三条水防学習館
 参加人数 : 20名

防犯部会

飛び出し注意看板配布
 秋の「地域安全運動」の実施 10月



福祉部会

地域お手伝い隊 5月~10月 5件の依頼
 地域の茶の間(6年生との交流会) 7月1日・9月2日実施 参加人数合計71名
 歳末ふれあい事業(歳末ふれあい弁当の配達) 35名
 ほっとカフェ 毎週火曜日 延人数870名

環境・教育部会

子どもの居場所・サードプレイス「夏休み特別企画」
 8月6日(火) 参加人数51名



健康スポーツ部会

知学(地学)健康ウォーク 10月14日(月)
 参加人数28名



移動支援事業

通院や買い物で困っている方の声があったことから、横水地域を対象とした買い物における移動支援を実施しています。



協力事業者 : 社会福祉法人緑花会
 ディサービスセンター緑花園
 開催日時 : 月2回 第1・第3火曜日
 10:00~11:30

利用者 : 12月現在 7名
 ボランティア : 運転6名 付き添い8名
 運行先 : 第1火曜日 にいつフード小須戸店
 第3火曜日 イオン白根店



令和7年度も現行の体制で継続の予定です。今後、他地域からの利用要望等が出てきた場合は対応の検討をしていきたいと思ひます。



10th Anniversary
 ひな・町屋めぐり

まもなく
 開催!

2月1日(土)~3月9日(日)

メイン会場が4会場に増えました。
 来場をお待ちしています。



今回で10回目

小須戸コミュニティ協議会

〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120-1

TEL 0250-47-3665 FAX 0250-47-3675



ホームページ



Instagram



X